３年生　学年育友会

６月５日(木)

「受験の天王山」と呼ばれる夏休みを前に、子ども達の進路実現のため、大学受験の現状を把握するとともに、保護者としてどのように支援していくかについて、駿台予備学校より講師をお招きし、研修を行いました。当日は、１３０人を超える保護者の方にご出席いただきました。

・育友会学年代表 北様

本日は外部講師の先生や、校長・進路支援部長からの説明など、受験生をもつ保護者として有意義な内容を得られる研修会になるものと期待しています。我々保護者が、この１年間どのように子供と関わって応援すべきかを学んでいきたいと思います。

・学校長　酒井

６月という受験に向けて歩みだすターニングポイントに、多くの保護者の皆様をお迎えして育友会を開催できることを嬉しく思います。本日は受験生を持つ保護者の皆様が、これからどのようにお子様と接していくかという意識を高める決起集会という位置づけになればと思います。本校には生徒が学習できる環境（朝や放課後のみならず土曜日にも利用できる自習室、補習や土曜特別講座の実施、外部講師の招聘による進路開拓のアドバイスなど）が整っています。受験を控えた大切なお子様のサポートを職員一同全力でさせていただきます。

・駿台予備学校　常川様

テーマ「大学入試の現状と受験生を持つ保護者の心構え」

（１）大学入試の現状　　（２）２０２５年入試結果

（３）現役合格へ向けた学習　（４）受験生を見守る保護者へ

上記の内容を、６０分にわたり、豊富な指導経験を基に、具体例を交えながらスライドを用いて説明していただき、保護者の皆様が知りたい情報をお話いただきました。欠席された方にも生徒を通して資料をお渡しいたします。

・進路支援部長　足立

（１）共通テストデジタル出願について　（２）推薦・総合型入試について

上記の内容を、スライドを用いながら説明しました。今年度から始まる共通テストデジタル化については、学年集会および各クラスで一斉に説明しながら、取りこぼしの無いように進めていきます。欠席された方にも生徒を通して資料をお渡しいたします。

・学年主任　杉山

（１）生徒の様子　（２）学級懇談の話題　（３）今度の展望と支援方針

（１）については、朝８時前から夕方は午後６時まで学習室を利用するなど、学校を積極的に利用する生徒が増えていること、白板をキレイにして授業に臨む姿勢を今まで以上に高める取組をしていることを話しました。（２）については、４月の懇談で出された内容について紹介しました。（３）については、これから模試が立て続けにあり、結果に落ち込むことがあっても後ろ向きにならず、温かく見守る姿勢を大切にすること、面接や小論文など全職員で指導し、お子様の志望に合わせた支援をしていくことなどを話しました。